

# 東京工芸大学芸術学部紀要 Vol. 3 1997

## 目 次

### 論文

風景論—風景は消滅したか—	河野邦彦	1
Love and Death in the Japanese Cinema (3): Re-evaluation of <i>Gate of Hell (Jigokumon)</i>	Koichi NAKAMURA, June H. NAKAMURA, John ALLYN	23
越境するイタリア映画	西村安弘	29
ラフ集合の概念による推論を用いた設計支援	森典彦, 高梨令	35
環境問題とデザイン, そのマーケティング的基礎について	首藤順蔵	39
シニフィアン, その眠りと覚醒	島本融	45
ロージャー・ウィリアムズの政教分離論 —主著『信仰上の理由による迫害の血塗れの教義』(1644)を巡って—	久保田泰夫	57
清沢満之における信	加藤智見	71
熱硬化性樹脂炭化物の分子構造と物性熱処理温度と分子構造	川田淳一郎	81
N. M. カラムジンとイギリス —18世紀後半のロシアにおけるイギリス文化の受容について—	白倉克文	89
ケニア人のエネルギー出納についての事例的研究	山本正彦, 五十嵐桂一, 北均, 木村瑞生	101
<b>作品</b>		
貞光劇場	原京一	106
“ムラートの街で”	金子良二	114
イラストレーション	甲賀正彦	120
研究活動集録		123